

2021年度 FIT 入試 第2次選考概要（A方式） <参考>

2020年10月に実施された慶應義塾大学法学部 FIT 入試（A方式）の第2次選考の概要は、次の通りです。

1. 課題の概要

第1次選考合格者に対して、10月9日（金）、課題をウェブ上に発表しました。

課題は、ウェブ上に（MP3形式の音声ファイルで）アップされた約30分の講義を聴いてもらい、講義にもとづいて出題された問いに対して1000字以内での解答の論述を求めるものです。

講義は、大学1年生が受講して理解できるレベルに設定しています。また、講義の理解に資するよう、レジюмеもウェブ上に掲載しました。

・ 講義のテーマ：民主主義は後退しているのか

- 1 「デモクラティック・リセッション」の時代
 - (1) 民主主義国家である日本
 - (2) 後退する民主主義
- 2 「民主主義」と「デモクラシー」の違い
 - (1) 「民主主義の死」とは何か
 - (2) イデオロギーとしての「民主主義」と政治体制としての「民主政」
 - (3) 民主政の誕生と死
- 3 世界史の中でのデモクラシー
 - (1) アリストテレスの政治体制論
 - (2) トクヴィルによる民主政の再評価
 - (3) 「デモクラシーにとって安全な世界」
 - (4) デモクラシーのグローバル化
- 4 機能不全に陥る民主主義
 - (1) リベラル・デモクラシーの勝利と「歴史の終わり」
 - (2) デモクラシーは普遍的価値か
 - (3) リベラル・デモクラシーの機能不全
 - (4) 「北京コンセンサス」と「デジタル・レーニン主義」
- 5 新型コロナウイルスで政治はどう変わるか
 - (1) 権威主義体制の勝利？
 - (2) 変容しつつある政治体制

- ・ 問い： 講義を踏まえたうえで、それでも民主主義もしくはデモクラシーに長所があるとしたら、それは何だと思いますか。1000 字以内で述べなさい。

2. 面接の概要

課題を提出した第 1 次選考合格者に対して、10 月 25 日（日）、個人面接を実施いたしました。

面接時間は、会場での入替を含んで約 30 分間行っています。